



2学期を振り返って

2学期を振り返ると、学習や学校行事、地域活動など、さまざまな場面で、子供たち一人一人が努力を重ね、大きく成長した学期でした。

特に、駅伝大会やマラソン大会、合唱コンクールなどの学校行事では、目標に向かって仲間と力を合わせ、最後までやり抜く姿が印象的でした。また、吹奏楽部や天領太鼓は地域行事に参加したり、ボランティア活動に積極的に取り組んだりするなど、地域とのつながりを大切にする姿を見せてくださいました。

本気になればなるほど、時に困難や不安が伴います。しかし、その一步一歩が子供たちの確かな成長につながります。挑戦し、工夫し、仲間と支え合った経験は、学習や部活動にとどまらず、これから的人生においても大切な財産になると感じています。

冬休みは、2学期の取組を振り返り、新たな目標に向けて準備をする貴重な時間です。

来年、令和8年の干支は「午（うま）」です。午年は、「勢いとエネルギーに満ちて、活動的な年」と言われています。新年も確実に前へ進んでいてほしいと願っています。

新しい年も、子供たち一人一人が前向き、仲間や地域とともに歩みを進め、夢に向かって力強く成長していくことを期待しています。

拉致問題解決に向けた講演会

12月7日（日）に熊本市で行われた「拉致問題解決に向けた講演会」において、本校3年生の平井さんが、夏休みに東京で開催された「拉致問題に係る中学生サミット」への参加報告を行いました。当日は、井芹先生と2人で登壇し、サミットに参加した際の様子や学んだこと、感じたことについて詳しく説明しました。また、自身の思いをつづった作文の朗読も行い、会場の参加者に強い印象を残しました。講演後には、熊本県教育委員会の越猪教育長からもお褒めの言葉をいただき、大変有意義な発表となりました。★本校ホームページに動画を掲載中！

新生徒会役員 決定！

新生徒会役員選挙の結果、新生徒会役員が次のように決まりました。また、生徒会長から各委員長の発表もありました。冬休みには、新生徒会役員を対象としたリーダー研修も予定されています。

苓北中学校のさらなる発展を目指し、リーダーとしての活躍を期待しています。

会長：土井 彩叶さん 議長：徳毛 駿空さん
副会長：田中 駿生さん、岳本 莉音さん
書記：林田 果奈さん、中嶋 翼さん



拉致問題解決に向けた講演会



苓北町教育委員会主催「教育講演会」から 講師：登本 洋子 先生

12月11日（木）、苓北町ご出身で、東京学芸大学准教授、文部科学省教育課程調査官としてご活躍されている登本洋子先生を講師にお迎えし、教育講演会が開かれました。講演では、「ふるさと天草、そして苓北町」への深い思いを胸に教育研究に取り組まれていることが伝わってきました。

演題「ふるさと天草を愛し、未来を創る子供を育てるために」のもと、苓北町の教育の現状や学習指導要領を踏まえ、子供たちの学びを支える環境づくりや、地域に根ざした教育の意義、教育に携わる者の役割について分かりやすくお話しいただきました。

登本先生のお話は、参加した教職員をはじめ、多くの教育関係者にとって、「熊本県や天草の子供たちをこれからどのように育てていくのか」を考える貴重な機会となりました。

未来の熊本や天草を担う子供たちの成長を支えるのは、地域の大人一人一人の温かなまなざしと、教育への搖るぎない信念であることを改めて実感しました。

今回の講演で得た学びを生かし、子供たちが夢を持ち、自らの未来を切り拓いていくよう、今後も努めてまいります。